

地域おこし協力隊かわら版

協力隊インタビュー

小田付伝統的建造物群保存地区担当

公式 Instagram
@otadukidenken

Q1 ▶ 協力隊として赴任したきっかけは？

(田村) 前職の旅館業を通じて会津の魅力を発信しているうちに、まちづくりに興味が湧いたこと、旅が好きで、各地の歴史が香る町並みや文化を見て歩くことが好きなことが理由です。また、祭り文化を子供にも経験させたいと思いました。

(岩橋) 協力隊の仕事を知る方からの紹介がきっかけでした。高校時代に建築を学んでいたこともあり、小田付の歴史を感じる建物に惹かれたことも大きな要因です。

Q3 ▶ 現在の活動のやりがいとは？

(田村) まちづくり担当、建築担当と分けられていますが、その中でもフリーミッションとして、自分たちで課題を見つけ、計画を立てていきます。皆さんとても応援してくれるので、いつも、頑張ろう！という気持ちになります。

(岩橋) 元々喜多方市の出身で、地元が大好きという気持ちもあり協力隊へ志望していました。日々の活動の中で、大好きな地元をより深く知れること、喜多方が大好きな人と関わり合えることが大きなやりがいにつながっています。

Q5 ▶ 今後、小田付地区が
どのようになって欲しいですか？

(田村) 定期市が盛んだった頃、様々な物作りがされており、漆器も竹細工も農閑期のその一つだったことを知りました。クラフトマンが集い“小田付を歩けば喜多方の伝統文化に触れられる”喜多方の誇りになる町に♪

(岩橋) 小田付は市(いち)のために生まれ発展した背景があります。コロナ禍で一変した日常で、実際に顔を合わせ会話する事は、心豊かな生活の基盤になっていた事を誰もが痛感したと思います。市(いち)が生むものにはそんなコミュニケーションも含まれます。時代に合わせた小田付なりの市(いち)の在り方で、喜多方の豊かな生活に繋がるような町になってほしいです。

Q2 ▶ 協力隊としてどんな活動をしていますか？

(田村) 「小田付らしさ」って何だろう？というところから、学生と一緒に地域の方にお話をうかがったり、小田付の出来事を共有する為、定期的に地域新聞「Kura シテル新聞」を発行しています。現在は今昔を綴る web ページを制作中！

(岩橋) 小田付地区のたてもの担当として、建物の利活用や空き家対策の分野を担っています。今年度は、臨時閉業となっている小田付観光案内所「会陽館」を活用し、地域の方と協力しながらマルシェイベントを開催した事が大きな活動の1つです。

Q4 ▶ 小田付地区のお勧めポイント、魅力は？

(田村) とにかく、実際に歩いていただくことをお勧めいたします！土、石、木など自然素材で建てられた建物はまるで生き物のようで、建主や職人の息吹が感じられる。一軒一軒、個性があつて。そんな景色が蘇っていく町の登場人物になってください♪

(岩橋) 小田付は通りによって様々な表情を見ることができ、関心が向く場所によって今の自分の在処を明確にしてくれる気がします。細い小道は迷路のようでいて、幸せのかげらをそこら中に隠しています。日々の息抜きのお散歩にオススメです。

Q6 ▶ 喜多方市の皆さんへ PR があれば！

(田村) 小田付を象徴する標識プレートが完成間近！夏には町の至る所に取り付けられそうです。また、桐桜高校生が手がけた PR 動画が市公式 Youtube に近日公開！小田付の web ページも6月公開予定！最新情報は SNS をチェックください♪

(岩橋) この1年で市内・外から小田付に住みたい・お店を出したいというご相談を頂く機会がありました。空き家や空き部屋に心当たりのある方は、是非協力隊にご相談ください！



岩橋 美琴 隊員

前住所：福島県会津若松市
着任日：令和2年12月1日

田村 幸絵 隊員

前住所：福島県会津若松市
着任日：令和2年4月1日

地域おこし協力隊としての活動内容

小田付伝統的建造物群保存地区における歴史的町並みの保護・保存・活用による
地域振興・賑わい創出、地区の課題・ニーズの解決

地域おこし協力隊 活動中!!

喜多方市各地で活動する地域おこし協力隊が
それぞれの地域の情報をお届けします！
あなたの知らなかった耳寄りな情報が見つかるかも！？

会津喜多方漆器商工協同組合担当から

● 漆の協力隊の活動をご紹介！

漆塗りの協力隊では、四分一（しぶいち）塗り、会津の漆技法である鉄錆（てつさび）塗りという技法の漆器を制作しています。

四分一塗りは漆黒に粉雪の用な銀（錫）が映え！

刀の鞘などに使われていたそうです。鉄錆塗りは、絵柄が盛られていて鉄器や陶器の様な質感が特徴的です。

こんなに存在感がある技法がこの会津に、今も伝わり守られているとは！

最近、四分一と鉄錆の製作をする度に感動をしています。



雄国根曲り竹細工保存会担当から

雄国の根まがり竹細工担当の伴です。

12月10日～12月12日『ものコトづくり展』を地域おこし協力隊の仲間と開催しました！

ご来場くださりありがとうございました。

竹細工を習い始めて1日目の作品から最近までに制作した作品、全34点を初販売し、24点もの作品が新しい場所へと旅立ちました。

手元に残った作品は一閑張りを教わり、また私生活を彩るモノへと変わりました。

皆様にいただいたお言葉を励みに、今後もより精進してまいります。



Instagramでも竹細工活動を発信しています♪

アカウント：oguni.yori_



熱塩加納町担当から

● 花・鳥・田んぼの生きものガイドツアー

町内最高峰の飯森山（1595m）や黒森山（917m）登山じゃなくてもショウジョウバカマなど可憐な花々が見られる農村ウォークがあります。

小さなお子様や山歩きが苦手な方が参加できるような花や虫や鳥を探すプチガイド付きチョットお散歩会です。

詳細は下記 HP をご覧ください。



熱塩加納 YouTube



熱塩加納公式 HP

小田付伝統的建造物群保存地区担当から

● 地域のみなさんと考えた街路灯が素敵です♪

南町のおたづき蔵通り東側に新しく街路灯が設置されました。市と地元のみなさんとで3度のワークショップを行い、街路灯のデザインや高さ、明るさ、色調などを決定しました。雪の残る通りが、ぼんやりとあたたかい光で照らされた夜景に思わずうっとりしてしまいます。車を止めて、夜のおたづき蔵通りを歩いてみませんか？



文化芸術創造都市推進担当から

① 新しい学習方法である「デザイン思考を使った探究の学び体験会」を3月に開催します。対象は学校に子どもを通わす保護者の方と学校の先生です。

新型コロナウイルス感染の状況をみながら日程を決定いたします。Instagramでお知らせします。

フォローしてくださいね。@kitakata_culture_art



② 新しくできる複合施設「アイデミきたかた」

で、子育てをされているお父さん、お母さんを対象としたワークショップを4月上旬に開きます。子育て中はアート体験から縁遠くなりがち。どうしたら小さなお子さんと一緒にアート体験ができるのか一緒に考えてください！あいだみっせ〜。（真っ新たな施設も味わえる）

お問合せは文化課、石田までお電話下さい。0241-24-5323

あの新施設
「アイデミきたかた」
でのイベントです！

地域振興課からのお知らせ

● 地域おこし協力隊 募集中！

市内では、地域おこし協力隊7名が地域に応じた活動を通じて、地域づくりのお手伝いをしています。令和4年度から新たに4つの活動分野で地域協力活動を行っていただく地域おこし協力隊を募集しています。活動内容や募集期間等の詳しい内容は、市ホームページをご覧ください。

- 有害鳥獣被害対策や対策で発生する資源の有効活用に取り組む地域おこし協力隊を1名募集！
- 会津たかさと雷神そばを次世代へ継承する後継者を1名募集！
- スポーツで元気なまちづくり！喜多方市スポーツ振興コーディネーターを1名募集！
- 『住みよく元気な「こまがた」の創造～田舎暮らしはステータス～』の実現に向けた取り組みを行う「こまがた元気会」と地域づくりを行う地域おこし協力隊を1名募集！

喜多方市 HP

